

## IVR 日本支部運営委員会議事録

日時：2022年11月11日（金） 10時00分～12時10分

場所：中央大学市谷キャンパス2号館9階、Zoom

出席：宇佐美誠（支部長）、池田弘乃、戒能通弘、川瀬貴之（会計）、土井崇弘、野崎亜紀子、服部寛、福原明雄、横濱竜也、米村幸太郎、足立英彦（事務局長）

オブザーバー：瀧川裕英（IVR 理事）

### 報告・審議事項

1. 前回議事録の承認  
承認された。
2. IVR 理事会について  
瀧川 IVR 理事より、前回の運営委員会以降は理事会が開かれておらず、新しい情報はとくにないとの報告があった。
3. 2021 年度会計報告案について  
川瀬会計担当委員より資料の通り説明があり、承認された。
4. 2022 年度 IVR 日本支部総会について  
宇佐美支部長が IVRJ2023、次期運営委員会の体制、及びウクライナに関する声明について、瀧川 IVR 理事が IVR 世界大会について、川瀬委員が昨年度会計について説明をすることとした。
5. 日本法哲学会学術大会における窓口業務について  
以下の通りとした。

11月12日午前前半：川瀬・足立・福原

11月12日午前後半：横濱・米村

11月12日午後：宇佐美・戒能

11月13日午前：池田・服部・野崎

6. 第2回 IVR Japan 国際会議（IVRJ2023）について  
以下の点を決定した。
  - CFP 開始は1月末と告知し、準備ができ次第、それより早く告知することもあること、abstract 投稿締切4月30日、査読結果通知5月31日、登録締切6月30日とすること。
  - ハイブリッド（ハイフレックス）開催の可能性について検討したが、会場参加が困難な者への対応は、前回の IVR Japan 国際ワークショップ 2020（IVRJW）のようなオンライン会議を別途開催するという方法もあること、

事前にハイブリッド開催を告知すると、会場参加者よりオンライン参加者の方が多くなる可能性があること、会場参加とオンライン参加の参加費を区別すると参加費徴収業務が煩雑になること等を考慮し、ハイブリッド開催は告知しないこととした。

さらに川瀬委員より、会場のけやき会館について説明があり、プロジェクタ・スクリーンのない部屋については運営委員会側で準備が必要なこと、会館内レストランが営業を終了しているため会議一日目夜の reception 及び二日目夜の dinner の会場については検討が必要であること等の説明があった。

7. 新入会員／退会者の承認

川瀬委員より2名退会の報告があった。

8. その他

宇佐美支部長より退任の挨拶があった。

以上

次回運営委員会：日程調整のうえ、オンラインで開催。